2013年８月26日

各　　位

会 社 名：株式会社夢真ホールディングス
（コード：2362　JASDAQ,S）
代表者名：代表取締役会長兼社長　佐藤 真吾
問合せ先：取締役　佐藤　大央
（ＴＥＬ：03-5981-0672）

中期経営計画の修正に関するお知らせ

年間1,600人の技術者採用
最終年度目標 売上高395億円・経常利益100億円

当社は2013年４月30日に発表いたしました「中期経営計画」を修正致しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

１．修正の理由

（１）採用拠点を全国展開　年間1,600人採用へ

当社は今期、年間 1,200 人以上の技術者採用を目指し、積極的な採用活動に取り組んでまいりましたが、益々拡大する建設業界の人材需給ギャップに対応すべく、採用拠点の全国展開などの取り組みを重ねてまいりました。その結果、今期 1,200 人採用が見えてきており、特に下期以降に 800 人以上の採用を予定しております。この実績を踏まえ来期以降は、年間 1,600 人以上の採用を可能とする体制を構築することができると判断したため計画を修正いたしました。

（２）今期の実績を踏まえた修正

今期、当社は中期経営計画に基づき、昨年度の約400人の採用から３倍である1,200人の採用を目標として取り組んでまいりました。当採用目標は達成の見込みですが、過去類を見ない大量採用のため、下記の通り想定を超える影響がございました。

①販売単価

引き続き、建築技術者に対する需要は旺盛ですが、入社したばかりの未経験者に関して想定よりも低い単価で販売を実施いたしました。大量採用を本格化した今期及び来期の売上及び売上総利益に関しては、未経験者の販売単価の影響を大きく受けております。なお、半年以上の業務経験者の単価に関しては、概ね計画通りとなっております。

②原価

経験者に対する市場の需要に応えるため、また労働市場の賃金上昇傾向に対応するため、建築技術者の退職防止施策を積極的に実施しました。このため、原価率が計画よりも上昇いたしました。

③販売管理費

増加する技術者数に対応する販売体制や社内管理体制の構築のために、当初想定したよりも人員や経費が必要となりました。このため、販売管理費が増加し、前回計画よりも、経常利益率が低下しております。

このような今期の実績を踏まえ、来期以降の採用計画を基に、中期経営計画を修正いたしました。

２．５ヶ年中期経営計画

（１）【連結】主要経営指標　（単位：百万円）

	2013/9 期	2014/9 期	2015/9 期	2016/9 期	2017/9 期
売上高	12,500	18,000	25,500	33,000	39,500
経常利益	1,950	3,200 ～4,200	5,300	7,800	10,000
経常利益率	15.6%	17.8% ～23.3%	20.8%	23.6%	25.3%
当期純利益	1,300	2,100 ～2,600	3,200	4,700	6,000

（２）【建築技術者派遣事業】主要経営指標　（単位：百万円）

	2013/9 期	2014/9 期	2015/9 期	2016/9 期	2017/9 期
売上高	8,200	13,500	21,000	28,500	34,500
経常利益	1,900	3,150 ～4,150	5,250	7,750	9,550
年間採用人数	1,200 人	1,600 人	1,600 人	1,600 人	1,600 人
期末技術者数	1,700 人	2,900 人	4,000 人	4,800 人	5,500 人

以　上